

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 岩塚製菓株式会社
 コード番号 2221 URL <http://www.iwatsukaseika.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 榎 春夫
 (氏名) 郷 芳夫

TEL 0258-92-4111

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	16,546	2.1	△262	—	763	△36.3	159	△77.1
23年3月期第3四半期	16,201	4.4	△151	—	1,200	△4.1	698	22.0

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 7,007百万円 (168.5%) 23年3月期第3四半期 2,609百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	27.77	—
23年3月期第3四半期	120.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	63,271		39,918		39,918	63.1
23年3月期	54,940		33,045		33,045	60.1

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 39,909百万円 23年3月期 33,033百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期(予想)				13.00	13.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	5.2	100	—	700	△23.5	350	△6.3	60.75

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	5,995,000 株	23年3月期	5,995,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	238,589 株	23年3月期	218,589 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	5,759,974 株	23年3月期3Q	5,776,411 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期の業績予想につきましては、平成23年11月4日に発表いたしました予想から修正は行っておりません。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、東日本大震災からの復旧を目指し緩やかな回復途上にあるものの、欧州の金融不安や円高の影響が懸念され、国内の企業業績や個人消費は落ち込み、雇用・所得環境も依然として足踏み状態が続き、先行きは不透明な状況にあります。

このような経営環境におきまして、当社グループは主力商品32品に国産米100%を使用することにより競合他社との差別化を図ると共に、日本の食料自給率アップのための国民運動「FOOD ACTION NIPPON」のメンバーとして、国産米の消費拡大に貢献してまいりました。

その主力商品の拡売策の一つとして、西村雅彦さんを起用した「味しらべおやこイベント」など様々なキャンペーン等を実施してまいりました。

また、9月に品川女子学院とのコラボレーション商品第三弾「乙女ふわっと」を発売し、引続き未開拓の若年層への市場開拓を進めてまいりました。このコラボレーション商品は第五弾まで商品化を行う予定であり、第四弾として1月に「ほ和っと」を発売いたしました。

さらに「明日へつなごうプロジェクト」の一環として、福島県南相馬市の小学校で米菓づくりの体験授業を行い、未来を担う子供たちへの支援を実施してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は165億46百万円（前年同四半期比2.1%増）となりました。

利益面におきましては、消費者の節約志向や低価格志向などの厳しい市場環境のなか、収益率の高い進物商品が伸び悩んだことや、主力商品の拡売のための各種キャンペーン等の販売促進費が増加したことにより、営業損失は2億62百万円（前年同四半期は1億51百万円の営業損失）、経常利益は7億63百万円（前年同四半期比36.3%減）、四半期純利益は1億59百万円（前年同四半期比77.1%減）となりました。

なお、経常利益におきましては、当社が株式を保有するWant Want China Holdings Limited. からの株式配当金9億23百万円を営業外収益の受取配当金に計上しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は632億71百万円となり、前連結会計年度末と比較して83億31百万円の増加となりました。

流動資産は54億53百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億59百万円の減少となりました。これは主に、売上債権が5億37百万円増加した一方で、短期貸付金を貸付契約期間の変更により長期貸付金に10億90百万円振替えたこと等によるものであります。固定資産は578億18百万円となり、前連結会計年度末と比較して89億91百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券が時価評価により増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、233億53百万円となり、前連結会計年度末と比較して14億58百万円の増加となりました。

流動負債は、57億69百万円で前連結会計年度末と比較して8億66百万円の増加となりました。これは主に、短期借入金が増加したこと等によるものであります。固定負債は175億84百万円となり前連結会計年度末と比較して5億92百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価に伴い繰延税金負債が増加したこと等によるものであります。

純資産は、399億18百万円となり、前連結会計年度末と比較して68億72百万円の増加となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年11月4日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(役員退職慰労金制度の廃止について)

平成23年5月18日の取締役会において、役員退職慰労金制度を廃止することを決議し、平成23年6月28日開催の定時株主総会終結の時をもって廃止いたしました。本制度の廃止に伴い、在任中の役員に対し、それぞれ就任時から定時株主総会終結までの在任期間に対応した役員退職慰労金を打ち切り支給することを決議しております。

なお、支給時期につきましては取締役及び監査役の退任時とし、当第3四半期連結累計期間において、役員退職慰労引当金を全額取崩し固定負債の「その他」に含めて表示しております。

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.44%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については37.75%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.38%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)が246,985千円減少し、法人税等調整額は246,985千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	451,923	298,853
受取手形及び売掛金	3,639,991	4,177,327
有価証券	58,352	57,383
商品及び製品	54,990	66,762
仕掛品	76,344	57,064
原材料及び貯蔵品	313,689	430,451
その他	1,520,053	374,448
貸倒引当金	△2,336	△9,246
流動資産合計	6,113,009	5,453,045
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,474,773	4,511,365
その他(純額)	2,558,460	2,937,478
有形固定資産合計	7,033,233	7,448,843
無形固定資産		
97,180		111,484
投資その他の資産		
投資有価証券	41,489,318	48,986,080
その他	215,875	1,297,895
貸倒引当金	△8,563	△25,679
投資その他の資産合計	41,696,631	50,258,297
固定資産合計	48,827,045	57,818,624
資産合計	54,940,055	63,271,670
負債の部		
流動負債		
買掛金	740,801	944,178
短期借入金	2,000,000	2,700,000
未払法人税等	109,738	8,307
賞与引当金	435,225	160,225
その他	1,617,097	1,956,668
流動負債合計	4,902,863	5,769,380
固定負債		
長期借入金	1,600,000	1,300,000
退職給付引当金	895,617	914,742
役員退職慰労引当金	114,123	—
繰延税金負債	14,093,968	14,979,855
その他	288,062	389,505
固定負債合計	16,991,771	17,584,103
負債合計	21,894,635	23,353,483

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,750	1,634,750
資本剰余金	1,859,250	1,859,250
利益剰余金	6,452,160	6,537,047
自己株式	△365,523	△425,523
株主資本合計	9,580,636	9,605,523
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,479,938	30,331,654
為替換算調整勘定	△27,126	△27,562
その他の包括利益累計額合計	23,452,811	30,304,091
少数株主持分	11,971	8,571
純資産合計	33,045,419	39,918,186
負債純資産合計	54,940,055	63,271,670

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	16,201,162	16,546,623
売上原価	10,306,216	10,518,031
売上総利益	5,894,945	6,028,592
販売費及び一般管理費	6,046,562	6,291,573
営業損失(△)	△151,617	△262,981
営業外収益		
受取利息	17,002	16,722
受取配当金	1,289,282	939,850
持分法による投資利益	—	8,157
その他	80,397	114,224
営業外収益合計	1,386,683	1,078,953
営業外費用		
支払利息	19,000	16,273
持分法による投資損失	7,194	—
貸倒引当金繰入額	215	15,627
その他	8,518	20,132
営業外費用合計	34,928	52,033
経常利益	1,200,137	763,939
特別利益		
貸倒引当金戻入額	23,961	—
その他	592	—
特別利益合計	24,553	—
特別損失		
固定資産除却損	2,564	6,338
投資有価証券評価損	23,211	26,852
その他	41	726
特別損失合計	25,816	33,917
税金等調整前四半期純利益	1,198,874	730,021
法人税、住民税及び事業税	414,039	206,321
法人税等調整額	90,455	366,886
法人税等合計	504,495	573,208
少数株主損益調整前四半期純利益	694,379	156,812
少数株主損失(△)	△3,720	△3,167
四半期純利益	698,099	159,980

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	694,379	156,812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,923,078	6,851,716
為替換算調整勘定	△7,935	△669
その他の包括利益合計	1,915,143	6,851,046
四半期包括利益	2,609,522	7,007,859
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,614,771	7,011,260
少数株主に係る四半期包括利益	△5,248	△3,400

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。